

人間力育成講座「耕人塾」

「動くごみ箱」 活動成果報告

石巻地方の中高生ら



石巻川開き祭りの清掃活動の成果を報告する（右から）
生平さん、千葉さん、鈴木さん

石巻地方の中高生を対象にした人間力育成講座「耕人塾」の第6期生と指導者が23日、石巻市役所を訪れ、亀山紘市長に活動報告した。

一行は、今年の石巻川開き祭りの清掃活動で新たに取入れた「動くごみ箱」の成果や、活動に協力してくれた市関係各課への感謝を伝えた。

訪問した塾生は生平愛依さん(16) 石巻市桜坂高2年 千葉こはるさん(15) 同市青葉中3年、鈴木観大さん(14) 同市渡波中3年。3人は当日、段ボールを加工してリュックサック型にしたごみ箱を背負い、ごみの回収を呼び掛けて歩いた。

生平さんは「動くごみ箱など塾生で出し合ったアイデアを実践し、ごみを軽減することができた」と述べた。千葉さんは「『ありがとう』と言われるとやりがいを感じた」と振り返った。鈴木さんは「毎年活動を続けていきたい」と意欲を語った。

亀山市長は「自分で出したごみは持ち帰るという意識につながるきっかけにもなる。清潔でごみのないまちを一緒につくっていきましょう」と語り掛けた。

本年度の耕人塾は中高生35人が参加。「世界に誇れる石巻地域にしよう」発信「未来へ」をテーマに、あいさつや清掃、ごみ拾いなどの活動をしている。